

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【公開番号】特開2003-92483(P2003-92483A)

【公開日】平成15年3月28日(2003.3.28)

【出願番号】特願2001-281683(P2001-281683)

【国際特許分類第7版】

H 0 5 K 7/20

G 0 6 F 1/20

H 0 1 L 23/467

【F I】

H 0 5 K 7/20 H

H 0 5 K 7/20 G

G 0 6 F 1/00 3 6 0 C

H 0 1 L 23/46 C

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月29日(2005.6.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プリント基板と、プリント基板の表面と平行な面に交差する回転中心回りで回転するファンと、ファンの周囲でプリント基板の表面から立ち上がるファンケース用壁体と、ファンケース用壁体で区画される排気口とを備えることを特徴とする冷却装置付きプリント基板ユニット。

【請求項2】

請求項1に記載の冷却装置付きプリント基板ユニットにおいて、前記ファンケース用壁体の上端に接続されて、前記プリント基板の表面に平行な基準面に沿って広がる天井壁と、この天井壁に形成される吸気口とをさらに備えることを特徴とする冷却装置付きプリント基板ユニット。

【請求項3】

請求項1または2に記載の冷却装置付きプリント基板ユニットにおいて、前記ファンケース用壁体の内側でプリント基板に穿たれる吸気口をさらに備えることを特徴とする冷却装置付きプリント基板ユニット。

【請求項4】

請求項1～3のいずれかに記載の冷却装置付きプリント基板ユニットにおいて、前記プリント基板上に実装される電子部品と、前記ファンケース用壁体の内側でプリント基板の表面に沿って延び、電子部品に接続される導電配線パターンとをさらに備えることを特徴とする冷却装置付きプリント基板ユニット。

【請求項5】

請求項4に記載の冷却装置付きプリント基板ユニットにおいて、前記プリント基板に取り付けられて、前記導電配線パターンに接続される放熱フィンをさらに備えることを特徴とする冷却装置付きプリント基板ユニット。

【請求項6】

請求項1～3のいずれかに記載の冷却装置付きプリント基板ユニットにおいて、前記フ

ファンケース用壁体の内側で前記プリント基板の表面に実装される電子部品をさらに備えることを特徴とする冷却装置付きプリント基板ユニット。

【請求項7】

プリント基板と、プリント基板上に実装される電子部品と、プリント基板の表面と平行な面に交差する回転中心回りで回転するファンと、ファンの周囲でプリント基板の表面から立ち上がるファンケース用壁体と、ファンケース用壁体で区画される排気口とを備えることを特徴とする電子機器。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

上記目的を達成するために、第1発明によれば、プリント基板と、プリント基板の表面と平行な面に交差する回転中心回りで回転するファンと、ファンの周囲でプリント基板の表面から立ち上がるファンケース用壁体と、ファンケース用壁体で区画される排気口とを備えることを特徴とする冷却装置付きプリント基板ユニットが提供される。